

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	2年
大学名	セントラルランカシャー大学
国	イギリス
留学期間	2021年9月12日-2021年12月21日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	
10:00	授業
11:00	授業
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	
15:00	課題や買い物など
16:00	
17:00	
18:00	ソサイエティ
19:00	
20:00	友人と過ごす
21:00	
22:00	帰宅
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Study Overseas Programme	15時間	未定	英語	試験、エッセイレポート、プレゼンテーション
Culture and Business in International Corporate Communication	3時間	未定	英語	試験なし

大学のサポート	
チューターの有無	なし
チューターのサポート内容	なし
語学コースの有無	
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	学生寮
住居の名前	Ribble Hall
部屋タイプ	個室
ルームメイト(国籍)	スペイン、フランス、ギリシャ、ブルガリア、デンマーク
室内設備	机、いす、ベッド、洗面台、タンス
共用施設	キッチン、トイレ、シャワー
インターネット設備	無料WiFi
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	徒歩5分
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	なし(6か月以内の留学の場合Visa取得の必要なし)
Visa申請先	
Visa取得にかかった日数	
Visa取得にかかった費用	
Visa取得方法、提出書類等	
留学先大学の最寄り空港までの経路	電車で30分から1時間ほど
渡航費用	約25万円
ピックアップサービスの有無	なし

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	なし
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	翌年度
帰国後の進路	未定

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1￡150円～160円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	約7万
学費(教科書代や語学コース授業料等)	0円
宿舍費(月額)	約270￡(留学前の申請時時にまとめて支払い)
光熱費(月額)	宿舍費に含まれる
食費(月額)	約2～3万円
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	約100万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

今回の留学はコロナ禍ということもあり、前例がなく、不安もたくさんあったが、その分、自分で分からないことは徹底的に調べ、臨機応変に対応する力が本当に付いたように感じる。

まず語学力に関してだが、約3か月では英語で流暢に受け答えをするというのにはやはり限界があるように感じた。帰国後も英語の学習を継続したいと感じる。しかし、留学当初はイギリスのイントネーションを聞き取ることさえも難しく、会話の中でなかなか自分の意見を述べたりすることができなかった。この時に比べると、積極的に現地の人とコミュニケーションをとるように心がけたことで、ある程度の会話はできるようになり、以前よりも人と英語でコミュニケーションを取る力が確実に伸びたように感じる。元々コミュニケーションをとることが好きな方ではあったが、留学を通して、自分から積極的に人と関わることの大切さも身に染みて感じた。

授業の内容としては語学だけでなく、イギリスの文化や歴史についても学ぶことができ、とても興味深いテーマばかりだった。先生方もわかりやすく話してくれるのでついていけないということはなく、課題もそこまで大変なものではなかった。また、成績については学期末に行われるテスト、プレゼンテーション、エッセイにより評価がつけられた。

ただこのクラスは英語の語学勉強を目的としたクラスだったので、日本人が私を含めて4人と、スーダン出身の人が2人という少人数のクラスだった。授業中はもちろん全て英語でやりとりを行うものの、クラスだけでは現地の人との交流がないと感じたため、3つのソサイエティ(サークルのようなもの)と現地の方が主催しているGLOBEというものに参加していた。ソサイエティはJapanese、将棋、バレエに所属していたが、Japaneseと将棋は活動時間が被っていたため、隔週で行っていた。しかし、Japaneseソサイエティは皆日本語を話せる人ばかりでありあまり自分の語学力を伸ばすことにつながらないと感じ、途中からは将棋とバレエをメインに参加していた。将棋は以前UCLanに留学していらっしゃった三重大大学の先輩からおすすめしていただいたので参加したが、活動後にはみんなでご飯を食べに行ったり、コミュニケーションを活発にとることができ、とても充実した時間を過ごすことができた。

またGLOBEには多くの人が参加しており、たくさんの人と英語で話す機会になっただけでなく、伝統的なゲームをしたり、お菓子を作ったり、クリスマス前にはクリスマスディナーもふるまって下さり、現地の生活にも触れることができ、とても有意義な時間を過ごすことができた。

また、これらの活動の他に私は日本語を勉強しているクラスにもボランティアとして参加した。このクラスには日本語を勉強しているだけあって、日本に興味を持っている学生が多かったため、仲良くなりやすかった。ここでできた友達がスケートやおいしいお店など現地の人気なところに連れて行ってくれ、たくさんの思い出ができた。

今後留学する人へのアドバイス

何事にも積極的に参加することがとても大切だと感じました。流暢に話せなくても友達と仲良くなりたいという気持ちさえあれば意外とコミュニケーションは成り立ちます。自分から様々なソサイエティや活動に参加することで、自分ひとりではできなかったような経験をたくさんすることができました。また、旅行などは思い立ったら即行動がおすすめです。イギリスでは電車が遅延したり急に路線ごと運休したりすることがよくあり、予定していた旅行などがキャンセルになったというような話を何度か耳にしました。また、イギリスはカード社会のため、カードでの支払いがほとんどです。中には現金での支払いのみしか受け付けてくれない店もありますが、それはとても稀です。カードを持っていない人は早めに準備しておくと思います。また、空港から大学への移動は一人で大荷物を運ばないといけないため、タクシーを使うか、できるだけ荷物を減らしていった方がいいと思います。ほとんどの生活用品は現地で安く買うことができます。逆に日本の食べ物はなかなか売っていなかったり、売っていてもとても高いので、持っていくことをおすすめします。最後に、留学中は不安ももちろんありましたが、それ以上にかけがえのない経験をすることができました。これから生きていく中で何度もこの留学のことを思い出すと思います。興味のある方は是非行ってみてください!!

報告書記入日

2021年12月29日